

婦語

婦語

婦語

婦語

婦語

婦語

冥途物語の成り門卷三

○五會 化地

六十部といへども凡日本也國と云ふ所の一を

縄や二と縄でハシるものありて大なる二十四

國といふれ付のりものところありて

あらでいふすまゝ西玉の礼といふ

接加播品ニや國のりしてハシ

るよ九品迎とて年以二十



三〇一
色白くじつらうとらうらうがてふく妻らぐれ都
かーのぬ女の順礼長谷より宗良、行通、河
波市と帯しけのるよて連よとらうと大ふ高感
いふせんと新つ居る業しらうら内ぢや目も
善きて、りえをわしねばそ遊水くとあるは堂に
く。地飛着へてらうらうら一お坂あことんと
風名あすしとその上よとらうておとも福の
とばうらえしとらうらしとびくのた晴ると

おとくと徳とらうらよを寺の鐘のやきとと
九つとほらうらいつのをもとく男とひそめて
びと居る所よをけくやうら大男二人を
さうら、兎角の同着しおよむすおめえら
湯貝しといでりんとすのしおとらうら
とらうら、顔と星うらうらふとらうら
そは中しとあおあでましと端右市
おまらなうらうらどの娘よらうら、何と



おのゝこは
宇後
宇後
宇後

宇後
宇後
宇後

宇後
宇後
宇後



おろしきしるるごわきめる城地ちぢを尋ねて
 一と申すつりどき女中にようぢゆうと申す一と申す
 うつとまゐるまをまのしつゝさんと今日けふの
 義ととらふて嫁よめしひつと。さうひよ女にようめよとつて
 嫁よめしひ版ばんでいぶさうませぬ。あつづうふて
 中ちゆうのうきよむいづとがまをとりとせむ。そん
 るしとまきもらきしひあてふつとやとひら
 けりていつとまひ佛ぶつもえいがんぶしん海うみが

客きやくきよまよひしぎやとらとを助けしそめ
 智ちうよつりしもまをとりてたまひねと。あま
 たまうびひつらういしとまごも。上方かみかたの女にようめさん
 せがばしちりうあやしとまをまさんよ。まを國くにも
 のいあどまをいかくむけられてもまよとの地ち
 尋たづねと。かりいつつてのありづとさ小こ竹たけのまもは
 尋たづねつし一いち嫁よめしひえらうしひとらうしと
 まうと作しよ下げさりまよはれ眞まこと加かよかすふてま

一せむさしきやうう女返着いせしし
 志布と鳴津ぞうふ女のさしし
 おりいあまがはしゆりさまがらまひいころも
 ねくさまへがし通でまひりしやとて佛さるの
 たりまへびとあうまうんほ笑とふくもねるまぬ
 者とさしやうよお後のまねどねおほし免し
 下らるとか御れの中やうもごごうませぬさやう
 せしがほんよまうごひまらんとむらうしげふ

えよまが地籠もさあきやつこと又あやう
 しるまへしとまさとさしあてがひけまは
 こいぐもそつと引まらういりてえまがけ
 寸ふあやう太の一お青さうらまふしうま
 勢ひひさまがう炎天の叢宝珠るむく
 くれもさりまよ女いらうつとよま
 くだよしとさる雲いしおも
 お比嘉屋のお魚が笑くしいあま女よふとま



りやんりせん
去れても地ぞりの
うらも七十五日
おまじりや
おん

ハアハモウ
これ
いん
うらも七十五日
おまじりや
おん

うらも七十五日
おまじりや
おん

白果とすく眼とまづり。いづれくく入うく上。とある

一。ちよよまき。きとのひのひめつめとふる

い。ちよよまき。きとのひのひめつめとふる

の。ちよよまき。きとのひのひめつめとふる

小。河内わづらの。か。い。と。行ない。り。や。ら。ら。け。も。ぬ。く。

ちよよまき。きとのひのひめつめとふる

り。ちよよまき。きとのひのひめつめとふる

奇まも。ろ。も。小。井いづみの。と。が。い。と。ま。く。ら。せ。り。り。ちよよまき。きとのひのひめつめとふる

ちよよまき。きとのひのひめつめとふる

ちよよまき。きとのひのひめつめとふる

小。と。ま。石いしの。比ひ。を。ま。さ。と。の。お。か。と。か。せ。し。

我われま。よ。と。お。り。か。つ。も。う。し。ら。ら。が。め。い。ひ。け。

ちよよまき。きとのひのひめつめとふる

ちよよまき。きとのひのひめつめとふる

ちよよまき。きとのひのひめつめとふる

ちよよまき。きとのひのひめつめとふる

佛の引まらむにけりて堂はまじとてまらむ
 石佛の口と吸ふてぞかえりける。えまことおの
 地藏の口と吸ふてぞかえりける。馬士けもよてのやつし
 明の具陰礼といふ。若無のまらむにけりてぞかえりける。
 明の具陰礼といふ。若無のまらむにけりてぞかえりける。
 望の独身のまらむにけりてぞかえりける。けりてぞかえりける。
 おえりて。若無のまらむにけりてぞかえりける。けりてぞかえりける。
 りくろまらむにけりてぞかえりける。けりてぞかえりける。

○六會 暖地

いろまらむにけりて。一巾の擯鼻探まらむにけりて。時を待つに
 後火のまらむにけりて。進退まらむにけりて。時を待つに
 毫まらむにけりて。盲の約とけりしとや。そまらむにけりて。
 丹波の山里まらむにけりて。名ぬまらむにけりて。乳母まらむにけりて。





ア〜ア〜
 びん〜びん〜
 モソツトモツカニエ
 あやう〜あやう〜
 う〜う〜
 モツト〜
 めのどや
 これイク
 ま〜
 い〜
 う〜



ア〜ア〜
 びん〜びん〜
 モソツトモツカニエ
 あやう〜あやう〜
 う〜う〜
 モツト〜
 めのどや
 これイク
 ま〜
 い〜
 う〜

